

新たな歴史に向かって

鳳エリア建替え運動の道

(25)

新耳原鳳クリニックへの期待

みなさん、こんにちは。
4月1日から介護老人
保健施設みみはら（以
後、老健施設と略しま
す）の管理医師に就任し
ました田原秀男です。



私は18年間、耳原総合
病院にて泌尿器科の診療
に携わってきました。総
合病院では毎日の診療に
忙殺されていましたが、
還暦を迎える数年前から
いろいろ考え、家族の同
意も得て老健施設に移る
ことに決めました。老健
施設では急性期病院とは
違った時間が流れていま
すが、約80人の入所者と
通所されている方を預か
る責任を感じています。

地域に根ざした耳原鳳クリニック

「紡ぐ・撚る・織る・包む」
アートで描き、つなぐ想い

時を遡って2022
年。建て替え計画に伴っ
た新耳原鳳クリニックへ
のホスピタルアート導入
が決まり、私たちは鳳の



「紡ぐ・撚る・織る・包む」をコンセプトに完成された版画作品を展開し、診察空間に彩るカラーを施しました（アーティスト：岸みずほ）

背景にある歴史と文化・
一人ひとりの思いを引き
出すためのワークショップ
を開催してきました。
職員や友の会・地域を

現在老健施設では、リ
ハビリを目的とした入所
（短期入所を含む）、デ
イケア、短時間デイケ
ア、ゆったりケアと短期
集中リハビリ、認知症短
期集中リハビリなど、さ
まざまな業務を行って
います。「大病を患い体
が言うことをきかなくな
ってきた」、「毎日の看病や
介護に疲れた」、「介護す
る家族が病気になるっ
た」、「認知症と診断され
た」もしくは進行してき
た

ようだ、「あまり外出し
たがらないので、社会性
をもたせたい」、などの
さまざまな事情から担当
のケアマネジャーと相
談して、老健施設の事業
部に問い合わせいただ
ければ、きつとお役に立
てると思います。

また3月に施設を改装
しました。50mのウォー
キングコースをはじめ、
背中・肘・肩など上半身
の改善運動、膝関節を中
心とした下半身の筋肉強
化や基礎代謝アップ、姿
勢改善・けが予防などリ
ハビリの内容と機能がさ
らに充実しました。きつ
とご希望のサービスが提
供できると思います。

またみみはら鳳クリニ
ックでは訪問診療を担
当しており、老健施設から
退所された方のリハビリ
の進行状況をのちのち
で観察するようにしてい
ます。

新しくなった鳳クリニ
ックには、これからも、
地域住民の健康を守るた
め発展していくことを期
待しています。

愛する人たちが集まり、
何度も「私たちの物語・
存在意義・信念」を掘り
下げ、一緒につくるプロ
セスを経て、皆さんの思
いが結実したアートとな
りました。

診察空間にあるコンセ
プトアート『紡ぎ続くも
のがたり』の版画作品
は、耳原実費診療所から
の原風景が描かれてお
り、石津川をルーツとし
た晒（さらし）の文化の
源泉である綿が自然のモ
チーフとなっています。

「一人ひとりの物語（綿
花）から紡いだ「糸」。撚
ることによって誰かの物
語に重なり合い、誰かを
包み守る布になる、そん
な情景を表しています。
また、長年この地を見



『伝承の樹～風に乗る葉々～』エントランス、階段やマグネットボードに展開しています

す。左官で描
かれたケヤキ
の隣にあるの
は、7つの紋
章。そして院
内に点在する
一人ひとりが
描いた葉っぱ。
いのりを込
めた、一枚
一枚の葉が木
漏れ陽となっ
て院内を優しく
包む。そん
な想いを演出
に込めまし
た。



- 事業と運動に必要な知識を獲得する
- 地域社会と諸制度、人権・人権意識の変化と今後の姿を理解する
- 民医連と同仁会の「たたかい」の歴史を理解すること
- 2030年代の同仁会の姿を受講者自らで考え描く
- 法人・事業所の管理運営に「当事者意識」をもつ
- 内部・外部講師に

次世代の

幹部候補者を育成

3つのコースで研修

次世代を担う幹部候補者の育成を目的にPJを立ち上げるすめることが法人で確認されました。ファースト・アドバンス・トップ研修と3つのコースを行います。

25年4月より第1回アドバンス研修から開始。4月3日～5日宿泊研修から9カ月かけ問題課題抽出と実践計画を上席者とともに確認し、上席者と研修担当者にて実践の進捗確認を行いながら12月に実践効果の確認までを研修期間として進めていきます。

法人主催 次世代幹部候補者研修（アドバンスコース）
2025年度開催日程

1回目	4月3日(木)～4月5日(土) 集合研修	大阪キャッスルホテル
2回目	5月15日(木) 9:00～17:00	フェニーチェ堺
3回目	6月20日(金) 9:00～17:00	
4回目	12月19日(金) 9:00～17:00	

● 外部情勢と地域の変化を踏まえた事業活動と運動を展開するための変化や変革の視点・姿勢を養う

● 事業と運動に必要な知識を獲得する

● 地域社会と諸制度、人権・人権意識の変化と今後の姿を理解する

● 民医連と同仁会の「たたかい」の歴史を理解すること

● 2030年代の同仁会の姿を受講者自らで考え描く

● 法人・事業所の管理運営に「当事者意識」をもつ

● 内部・外部講師に

「研修医育成」に
皆さまの`声、を

右のQRコードからアンケートへのご協力をお願いします。
(耳原総合病院研修委員会)

